

2026 年度 自然科学系女性研究者キャリアパス支援プログラム 募集要項

1. 自然科学系女性研究者キャリアパス支援プログラムの目的

本プログラムは、自然科学系を専門とする女性研究者であり、助教へのキャリアアップを目指す者のうち、本大学において継続的な研究活動を行うことで今後の活躍が期待できると判断される優秀な研究者について、キャリアパスを積極的に支援することを目的とする。なお、上述の通り本プログラムの募集に当たっては、男女共同参画推進とダイバーシティ研究環境実現に向けた方針により、女性研究者のみを対象とする。また、文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」に採択されていることに伴う事業推進に則り、自然科学系を専門とする女性研究者を対象とする。

※学校教員統計調査の手引に記載の専門（専攻）分野一覧表に基づき、任用時の任用候補者情報報告シートに記載の専門分野を確認のうえ、自然科学系と判断する。

2. 募集内容

採用職名	研究教員（助教）
募集人数	若干名
任用される所属先	衣笠総合研究機構、BKC 社系研究機構、総合科学技術研究機構、OIC 総合研究機構のいずれか
着任時期	2026 年 4 月 1 日
任 期	1 年以内の年度単位とする。 なお、契約の更新は、通算雇用期間が 10 年を超えない範囲で 4 回を限度に、継続審査での採択を条件とする。
申請資格	<p>次の①～④の要件をすべて満たす者。</p> <p>① 助教へのキャリアアップを目指す*1 自然科学系を専門分野とする*2 女性研究者であり、博士の学位を取得している者（着任までに取得見込みの者を含む）。</p> <p>② 本大学において研究できる環境が整っていること。</p> <p>③ 2026 年 2 月 23 日（月・祝）16 時 30 分から 22 時 30 分までの間に実施する面接審査に出席できること。</p> <p>④ 受入教員が下記の 2 要件を満たすこと。</p> <p>(1) 雇用期間の定めのない本大学専任教員（教授・准教授）で、申請した研究計画終了時まで雇用期間の見込みがある。</p> <p>(2) 研究活動を通じて、研究指導及び育成する役割が発揮できること。</p> <p>*1 本プログラムへの応募は、研究教員（助教）での採用がキャリアアップとなる者に限られる。</p> <p>*2 任用時の「任用候補者情報報告シート」に、学校教員統計調査の手引（別紙参照）に記載の専門（専攻）分野一覧表のうち、文部科学省「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）」において自然科学系と認められた、下表のいずれかのコードを記載することを、本プログラム応募の条件とする。</p>

申請資格	数学	E1	
	物理学	E2	
	化学	E3	
	生物	E4	
	地学	E5	
	原子力物理学	E6	
	理学・その他	F9	
	機械工学	G1	
	電気通信工学	G2	
	土木・建築工学	G3	
	応用化学	G4	
	応用理学	G5	
	原子力工学	G6	
	鉱山学	G7	
	金属工学	G8	
	繊維工学	H1	
	船舶工学	H2	
	航空工学	H3	
	経営工学	H4	
	工芸学	H5	
	工学・その他	J9	
	農学	K1	
	農芸化学	K2	
	農業工学	K3	
	農業経済学	K4	
	林学	K5	
	林産学	K6	
	獣医学畜産学	K7	
	水産学	K8	
	農学・その他	L9	
	医学	M1	
	歯学	M2	
	薬学	M3	
	保健・その他	O9	
	商船学	P1	
	食物学	Q2	
	家政・その他	R9	
	体育学	S3	
	自然科学	X1	

待遇等	<ul style="list-style-type: none"> ① 勤務：週 5 日 専門業務型裁量労働制を適用する ※適用に同意した場合は、1 日に 7 時間 30 分労働したものとみなす。 ② 給与：年俸 480 万円（税込） ③ 交通手当・扶養手当・住宅手当：支給しない ④ 私学共済事業団・雇用保険：加入する ⑤ 研究に支障の無い範囲であれば本大学の兼業規程に基づき、通年平均で学内外合計 4 授業時間までの授業担当は可能とする ⑥ その他の勤務条件は本大学の就業規則および雇用契約で定める
受給義務	<ul style="list-style-type: none"> ① 採用年度期間中には、科学研究費助成事業－科研費－の申請を行うこと ② 採用年度末に報告書の提出を行うこと ③ 本大学の研究倫理指針を遵守すること
その他	<ul style="list-style-type: none"> ① ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ事業等、男女共同参画推進に関わる各種施策・イベントへの参加及び協力に努めること ② 本大学が企画する公開講座・イベント等において、積極的な研究成果の発表に努めること ③ 所属研究機構長が指示する業務を遂行すること ④ 受入れ教員は当該プログラムで雇用した研究助教のキャリアパス形成に注力するとともに、進路についても把握に努めることとする

※ ライスボールセミナーや授業担当などへの積極的な参加を期待する。

3. 審査手続

- 1) 審査基準に基づき、審査委員長（研究を担当する副学長）が指名する委員による書面審査を行う。書類審査を通過した者に対し面接審査を実施し、採択候補者を決定する。
面接審査日：2026 年 2 月 23 日（月・祝） 16 時 30 分から 22 時 30 分までの間
※面接審査については、「8. その他」も参照のこと。
- 2) 採択候補者は、所属先研究機構の運営委員会・研究教員人事委員会にはかり、大学協議会にて決定する。
- 3) 審査結果を踏まえ、研究委員会において結果報告する。

4. 審査基準

下表の基準に基づき、総合的に判断して採否を決定する。

対象	審査基準	評点
申請者	①学術の将来を担う優れた研究者となることが十分期待できること	9 点
	②研究業績が優れており、研究計画を遂行できる能力及び当該研究の準備状況が示されていること	
	③研究計画が具体的であり、優れていること	
対象	審査基準	評点
受入教員	研究の活動・展開状況、研究教員（助教）受入環境の準備状況、研究教員（助教）の育成計画	A/B/C

5. 審査結果の通知

審査結果の通知については、2026 年 2 月 27 日（金）以降に申請者にメールで通知する。

6. 申請書類および個人情報の取扱い

- (1) 申請書類等の提出物は審査のみに利用する。
- (2) 申請書類等より取得した個人情報は、審査の利用目的以外には利用しない。

7. 申請手続

下記の申請書類（所定の様式を使用）に基づき、メール添付にて受入教員を同報（Cc:）の上、申請する。
なお、本プログラムへの申請について、所属先に対し、事務局から確認を行う場合がある。
※事務局からの受信確認メールを以って提出完了とする（事務局からの受信完了メールが届かない場合は、お問い合わせください）。

■申請期間：2026年1月23日（金）～2月9日（月）午前中（午前11時59分59秒まで）

■申請書類：

※任用手続きの関係上、任用時に必要となる書類（下記6以降）についても、申請書と同時に提出することを求める。
※下記6以降の書類については、7.任用候補者情報報告シートの専門分野分類の箇所を除き審査には使用せず、任用の手続きのみに使用するものとする。
※下記2.履歴・業績書、7.任用候補者情報報告シートについては、「作成の手引」を確認のうえ記入すること。

- 1 申請書（様式あり）
- 2 履歴・業績書（様式あり）
※記入例（様式あり）
- 3 研究計画書（様式あり）
- 4 受入教員の計画書（様式あり）
- 5 面接審査用のパワーポイント資料（様式指定なし。ppt形式にて提出。）
- 6 研究教員任用申請書・資金計画書（様式あり）
- 7 任用候補者情報報告シート（様式あり。受入教員による作成。）
※記入例（様式あり）
- 8 最終学歴の卒業・修了証明書
- 9 博士学位授与証明書
※9については、最終学歴の卒業・修了証明書、博士学位授与証明書の代わりに
学位記の写真データの提出でも可。

※以下は外国籍の申請者のみ提出

- 10 事前確認シート（様式あり）
- 11 在留カードデータ（両面カラー）
- 12 パスポートデータ（顔写真のページ、カラー）

■申請書提出先・問合せ先：

担当課・担当者
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1
立命館大学びわこ・くさつキャンパス 防災システムリサーチセンター 3階
BKC リサーチオフィス 国方、北村、汐崎
外線：077-561-2631／内線：515-6507
E-mail： rsupport@st.ritsumei.ac.jp

8. その他

書類審査を通過した任用候補者は面接審査を行う。

書類審査通過者には、2026年2月20日（金）中に事務局よりメールにて連絡をする。

面接審査日程：2026年2月23日（月・祝） 16：30～22：30 （オンライン）

※面接審査は、プレゼンテーション10分、質疑応答10分を予定。

以上